

学校

家庭

地域

いっしょに育てる子どもと未来

Creative Learning Information Paper

第14号

平成13(2001)年
1月31日発行
広島県教育委員会

14号の主な内容

県政中期ビジョン
「ひろしま夢未来宣言」
読書活動推進キャンペーン
「学校へ行こう」週間
25万人以上の方が学校に来てくださいました。
わがまちの教育支援事業
事業と支援する市町村・地域が決定
文部省是正指導について
卒業式・入学式での国旗掲揚・国歌斉唱を学習指導要領に基づきすべての公立学校で実施します。
子どもセンターをご活用ください。
3大プロ派遣事業REPORT

元気な広島県をつくる“人づくり”

新たな「教育県ひろしま」の創造をめざして

2010年の姿を描いた県政中期ビジョン
「ひろしま夢未来宣言」

広島県は平成17年度までの県政発展の道筋を示すものとして中期ビジョンを策定しました。その中でも大きな柱として教育を重点的にとりあげています。

また、施策の主な行動目標を具体的な数値をあげて示しています。

平成13年3月には、この計画の具体的な事業をまとめた実施計画を発表します。

こんなことを
すすめていきます。

重点プログラム(抜粋)

新しい時代に挑戦する 元気な人づくり

- 学力の定着・向上対策
- 特色ある学校づくりの推進
- 実践的な職業教育の推進
- 障害児教育の充実
- 情報化に対応した教育の推進
- 国際化に対応した教育の推進

心豊かに 生きる力の育成

- 学校・家庭・地域社会が連携した子どもたちの体験活動の充実
- 豊かな心をはぐくむ教育の推進
- 子どもに関する相談体制の充実と相談窓口のネットワーク化

教育改革を支える 基盤づくり

- 教職員の資質・指導力の向上
- 開かれた学校づくりの推進
- 小・中学校の適正配置や市町村教育委員会の強化の支援
- 学校環境の整備

生涯学習の振興

- 生涯学習を推進するシステムづくり
- 生涯学習を支援する人づくり
- 文化・スポーツの振興

人として互いに 尊重する社会づくり

- 人権教育の推進
- 高齢者・障害者の社会参加促進 等



読書活動推進 キャンペーン 本を読もう。

読書は子どもの可能性を広げるきっかけとなるものです。子どもがより読書に親しむことができるような機会・環境づくりを推進します。とりわけ「朝の読書」の県内全校実施をめざします。

「朝の読書」4つの原則(林 公氏による)

1. 毎日やる
2. みんなでやる
3. 好きな本でよい
4. ただ読むだけ

「朝の読書」活動のねらい

- 1 本との出会い、読書習慣の定着を図る
- 2 子どもたちの一日の活力を与える

「ひろしま夢未来宣言」の詳細は広島県のホームページに掲載されています。
<http://www.pref.hiroshima.jp/kikaku/seisaku/yume/>

「開かれた学校をめざして 学校へ行こう」週間

平成12年11月20日(月)～26日(日)

この期間以外で実施した学校もあります。

県内の公立学校
すべてが実施!

25万人以上の方々が
学校に来て
くださいました。

「ふだんの学校にふれる一週間」として「学校へ行こう」週間が、県内の公立学校で実施されました。

地域の皆さんに学校を開放

取組みの第一歩は大きな成果をあげました。

広島県教育委員会は、「開かれた学校づくりのためのガイドライン」を作成し、学校が積極的に授業や行事、情報などを公開し、学校と家庭、地域社会が連携して教育を推進するよう、取組みを進めています。その一環として昨春秋、学校自身の意識改革を促進するとともに、保護者をはじめ広く地域住民の皆さんに学校教育に対して関心を持っていただくために、全国ではじめて、県内全ての公立学校でいっせいに「学校へ行こう」週間を実施しました。



「開かれた学校づくり」の第一歩は大きな成果をあげました。

「学校へ行こう」週間を皆さんにアピールするため、実施に先立って、藤田県知事、小笠原教育委員長、辰野教育長を先頭に、広島市中部をパレードしました。

「学校へ行こう」週間を皆さんにアピールするため、実施に先立って、藤田県知事、小笠原教育委員長、辰野教育長を先頭に、広島市中部をパレードしました。

たくさんの方が参加してくださいました。

来校者数(人) 小学校168,148人



中学校 57,922人 県立学校など26,099人 (市立を含む)



さまざまな行事が企画されました。

取組み内容

取組み内容	小学校	中学校	県立学校など (校)
保護者・地域の方々の協力・参画による授業の実施	293	63	16
学校と保護者・地域の方々との意見交換会	139	73	33
その他	453	195	77

学習発表会・文化祭 PTCスポーツ大会 映画・音楽鑑賞会 講演会
給食試食会 地域奉仕活動 本の読み聞かせ会(小学校) 大学教授の出前授業(高校)
PTAバザー 部活動の公開(中学校) 選択教科公開(中学校) 施設見学会(県立学校)など

地域の皆さんとふれあうために

たとえば、こんな取組みもありました。

公開研究会

芸北町立芸北中学校



「地域に開かれた学校づくり」「中高一貫教育実践研究事業」「マルチメディア活用学校間連携推進事業」など学校が取り組んでいるテーマについての研究会。県内外からの学校教育関係者や学校評議員をはじめ保護者や地域の方が多数参加してくださいました。

米作りの体験学習をとおしてお世話になった地域の方々や老人会、保育園などの皆さんを招待。

収穫感謝祭

西城町立美古登小学校



心もくっつくもちつき大会

呉市立阿賀小学校・延崎小学校



保護者、自治会長など800人が参加。4月の統合に向けての成果もありました。

創作発表

呉市立警固屋中学校



「第15回広島県道徳教育研究大会くれ大会」の中で創作スーパー神楽「日招き」、全校生徒による創作合唱「警固屋讃歌」などを500人以上の保護者、地域の方の前で披露し、感動を呼びました。

植物栽培

広島県立本郷工業高等学校



高齢者園芸愛好グループや町の皆さん、保護者の方々とともに葉ボタン、スイセン、パンジーなどを植えました。

学校祭

広島県立広島北養護学校

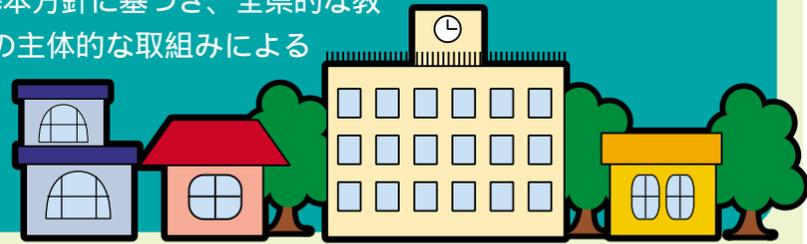


「北養まつり」を2日間にわたって開催。作品展示やステージ発表、ボランティア大学生の協力で食品バザーも行いました。保護者以外の方が250人も来てくださいました。



わがまちの教育支援事業

義務教育改革ビジョンの3つの基本方針に基づき、全県的な教育改革を推進するため、市町村の主体的な取り組みによる小中学校の特色づくりを支援しています。
 実施市町村数および事業数
 2地域73市町村117事業



事業と支援する市町村・地域

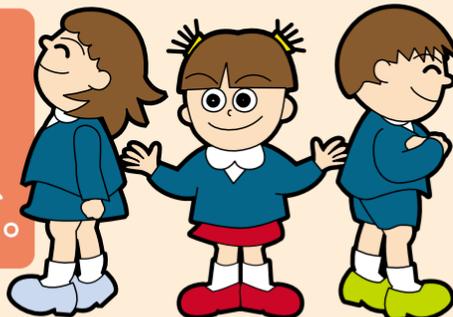
事業名	趣旨	市町村・地域名
信頼される学校づくり		
オープンスクールモデル地域事業	保護者や地域住民に対してさまざまな方法で学校情報の提供に取り組む学校や市町村教育委員会を支援する。	3市町村 大朝町、豊栄町、沼隈町
子ども支援センターモデル地域事業	地域で子どもたちの活動を支援する組織づくりを進めるために、学校と社会がいっしょに取り組むという観点に立った子ども支援センターを設置し、学校支援ボランティアを組織化する市町村教育委員会を支援する。	8市町村 廿日市市、沖美町、向島町、神辺町、油木町、上下町、総領町、三良坂町
学校評議員導入モデル地域事業	学校外の有識者などの参加を得て、校長が行う学校運営に関し幅広く意見を聞き、必要に応じ助言を求め、学校評議員制度を導入する市町村教育委員会に対して支援する。	7市町村 東広島市、廿日市市、府中町、芸北町、安芸津町、世羅町、神石町
市町村教育委員会広域連携推進モデル地域事業	教育行政の指導態勢の充実、学習環境の整備などを目的とした教育委員会の共同設置に向けて、複数の市町村教育委員会の広域化、共同化の推進を支援する。	2地域 尾道地域、江能倉橋地域
小中学校適正配置推進モデル地域事業	各小中学校の一定規模を確保するため適正配置を計画している市町村教育委員会を支援する。	9市町村 竹原市、因島市、蒲刈町、美土里町、安浦町、御調町、久井町、作木村、比和町
通学区域の弾力化推進モデル地域事業	特色ある学校づくりと保護者の学校選択機会の拡大を一層進める観点から、市町村教育委員会による弾力的な運用を支援する。	1市町村 東広島市
確かな学力をつける		
新教育課程研究実践推進モデル地域事業	新しい学習指導要領の趣旨・内容に則った特色ある学校づくりに先進的に取り組む市町村教育委員会を支援する。	19市町村 呉市、福山市、三次市、吉和村、加計町、筒賀村、芸北町、大朝町、福富町、川尻町、豊浜町、甲山町、世羅西町、油木町、上下町、(双)三和町、西城町、東城町、比和町
読書活動の推進モデル地域事業	平成12年の子ども読書年を契機として、読書活動推進のモデルとなるような学習づくりに取り組む市町村教育委員会を支援する。	20市町村 呉市、三原市、熊野町、大野町、大柿町、芸北町、豊平町、吉田町、河内町、安芸津町、甲山町、世羅町、世羅西町、油木町、上下町、吉舎町、三良坂町、口和町、高野町、比和町
小中連携教育モデル地域事業	中学校とその校区にある小学校との連携を通して、基礎学力の充実と地域の教育力の活性化を図る市町村教育委員会の取り組みを支援する。	10市町村 呉市、大竹市、東広島市、下蒲刈町、宮島町、向原町、世羅西町、(神)三和町、西城町、比和町
Heiwaネットモデル地域事業	情報化に向けた市町村教育委員会の取り組みを支援する。	13市町村 呉市、府中町、海田町、芸北町、大朝町、高宮町、黒瀬町、大和町、川尻町、新市町、布野村、吉舎町、比和町
豊かな心をはぐくむ		
体験活動ウイーク推進モデル地域事業	原則、小学校5年生、中学校2年生を対象として、地域の特色を生かした自然体験活動、職場体験活動などの体験的な活動を計画・実践する市町村教育委員会を支援する。	17市町村 三次市、庄原市、下蒲刈町、大柿町、芸北町、大和町、豊浜町、甲山町、内海町、神辺町、新市町、豊松村、君田村、吉舎町、西城町、東城町、比和町
生徒指導推進モデル地域事業	問題行動の広域化・低年齢化が進み、地域や関係機関と連携した取り組みが必要となっているため、子どもの健全育成に向けて、小・中・高および地域・関係機関などが連携し、地域で子どもを育てる市町村教育委員会の取り組みを支援する。	8市町村 福山市、廿日市市、湯来町、佐伯町、甲田町、沼隈町、神辺町、上下町

文部省是正指導について

**卒業式・入学式での国旗掲揚・国歌斉唱を
 学習指導要領に基づきすべての公立学校で実施します。**

「子どもたちが国際社会で尊敬され信頼される人間として成長していくために」

国旗と国歌は
 どの国にもあって
 大切にされています。



我が国や諸外国の
 国旗と国歌を尊重する態度を
 身につけることが大切です。

卒業式・入学式は、学校生活に有意義な変化や折り目をつけ、厳粛かつ清新な雰囲気の中で、新しい生活の展開への動機づけを行うよい機会となるものです。このため学習指導要領〔特別活動〕では「入学式や卒業式などにおいては、その意義を踏まえ、国旗を掲揚するとともに、国歌を斉唱するよう指導するものとする。」こととされています。

＜県民から信頼される卒業式・入学式を実施するための取り組み方針＞

1. 国旗は式場内において、出席者の目に自然にとまるように掲揚すること。なお、掲揚に際しては「正面掲揚」が望ましいこと。
2. 式次第に「国歌斉唱」を位置づけ、式の進行中において、国歌が斉唱できるようにすること。
3. 儀式的行事の意義を踏まえ、国歌斉唱を厳粛かつ清新な雰囲気の中で実施すること。そのため、国歌斉唱に際しては、教職員は起立するとともに、児童生徒が起立して斉唱するよう指導すること。

学校の教育活動は、法令や規則に則って行われなければなりません。中立・公正の原則が厳しく求められる公教育においては、教育と政治運動や社会運動との関係は明確に区別されなければなりません。

教育の中立性を侵したり、法令や規則に基づく教育活動に反対するような、いわゆる「教育介入」に対しては、次のとおり対応します。

＜教育の中立性を確保するための取り組み方針＞

1. 校長権限をおびやかす、教育の中立性の確保が難しいと思われるようなことがある場合は、対応は一切行わないこと。
2. 学校は、もしこのような事態が生じた場合は、教育委員会に報告すること。
3. 教育委員会は、これらの報告を受けた場合は、毅然とした態度で対応するとともに情報を公開し、県民や地域住民の理解と協力を得て、公教育の確立につとめること。

子どもセンターをご活用ください。

子どもセンターでは体験活動の機会や家庭教育支援のためのこんな活動を行っています。

- 民間も含めたさまざまな関係機関や地域の関係者からの情報収集
- 情報誌を作成し、郵便局やコンビニなどを通して提供
- 指導者・ボランティアの団体や活動などの紹介

広島県内に
23カ所
(平成12年度)

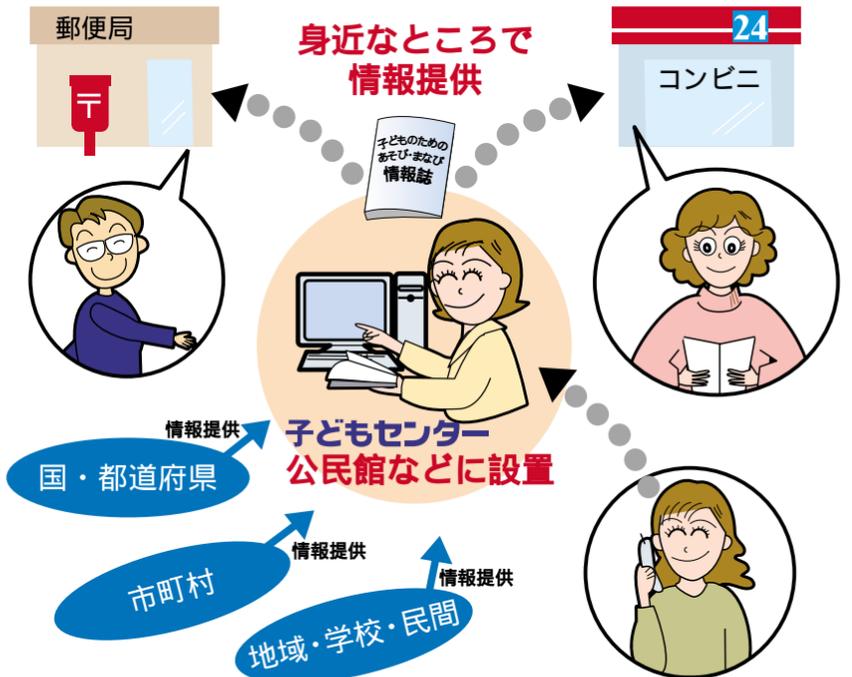
平成13年度にはさらに5カ所設置する予定です。

くわしいことは、こちらにお問い合わせください。

広島県子どもセンター設置推進委員会

〒732-0052 広島市東区光町2-1-14 広島県立生涯学習センター内 TEL 082 (262) 2411

ホームページ <http://www.cisnet.or.jp/home/pkodomu> メールアドレス pkodomu@po.cisnet.or.jp



第15回全国スポーツ・レクリエーション祭

スポレク広島2002

スローガンとマスコットが決定!

「スポレク広島2002」は、全国から人々が集まり、スポーツやレクリエーションを通じて交流し、楽しさ・気軽さ・感動を発見できる祭典です。

スローガン

**来んさい! しんさい!
はじけんさい!**

スポレク広島2002は

平成14年10月5日(土)~8日(火)

広島県内各市町村で開催します。



マスコット
広島県の鳥「アジ」をモチーフにしました。まもなく愛称も決まる予定です。

「ホンモノはやっぱり、スゴイ!」

3大プロ派遣事業REPORT

広島東洋カープの山内投手を 母校西条中学校の特別活動に派遣

子どもたちの心を豊かに幅広くすることを目的に、文化、スポーツの分野で活躍するプロを小・中学校の特別活動等に派遣するのが「3大プロ派遣事業」。

この事業の第一弾として、プロ野球広島東洋カープの投手、山内泰幸選手が、出身中学校の西条中学校の特別活動に参加しました。全校生徒を前に、中学時代の思い出や後輩へのアドバイスを語った後、グラウンドで実技の指導を行いました。



山内投手の技術指導を受ける西条中学校の野球部のメンバー。野球部以外の生徒たちも熱心に耳を傾けた。

3大プロ... 広島交響楽団、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島

考古部門展 山陽の旧石器文化

瀬戸内海で発見された象の化石や広島県を中心とした中四国の旧石器類を展示。2万年前に瀬戸内で生まれた石器文化を考えます。人類の発達を示す人骨模型や国外の旧石器資料なども展示します。

2月9日(金)~5月6日(日)

広島県立歴史博物館 / 広島県福山市西町2-4-1 TEL0849 (31) 2513

放送大学 【教養学部】 学生募集

CSデジタル放送(無料放送)を活用し、授業を行う正規の通信制四年制大学です。入学試験はありません。18歳以上であれば誰でも入学でき、4年以上在籍して、所定の単位を修得すれば学士(教養)の学位が取得できます。平成13年度に大学院を設置し、14年度から学生を受け入れる予定です。

【願書受付】
2月28日(必着)

【問い合わせ】
放送大学広島学習センター
TEL082(247)4030

- 2月22日(金)~3月1日(木) 特設展「伝神辺城域中品の輸入陶磁器」 広島県立歴史博物館 TEL0849(31)2513
- 2月24日(土) こども文化財教室第4回「こぶんの森たんけん 野鳥かんさつ」 10時~12時 広島県立歴史資料館 TEL0824(66)2881
- 2月24日(土) チャレンジけん玉 初心者歓迎! 友だちもビックリする技に挑戦! 公認の級位認定。小・中・高校生及びその家族70名(先着順) 9時30分~14時45分 広島県立七塚原青年の家 TEL08247(4)0111
- 2月24日(土)~25日(日) クラフトの達人 身近にある木を材料にして、おもしろい工作をします。(参加費/2800円) 小学3年生~中学生(50名・先着順) 広島県立吉田少年自然の家 TEL0826(42)2311
- 3月2日(金)~3月29日(木) 特設展「備後南部の古代瓦」 広島県立歴史博物館 TEL0849(31)2513
- 3月18日(日) 桃見茶会 桃の植樹記念を機に開催する茶会です。縮景園(082)2213620 広島県立美奈粉館 TEL082(221)6246
- 3月24日(土) 体験教室「石器を作ろう」 第56回こども博物館教室 講師/三枝健二(広島県立歴史博物館主任学芸員) 10時~12時 広島県立歴史博物館 TEL0849(31)2513
- 3月24日(土) 3月13日(火)~3月25日(日) 第52回広島県美術展 広島県民の創作活動を奨励することにも鑑賞の機会を提供する公募展です。 広島県立美術館 TEL082(221)6246
- 3月10日(土) 歴風トーク第4回「拓本をいっしょ」 14時 広島県立歴史資料館 TEL0824(66)2881
- 3月3日(土) 考古部門展「山陽の旧石器文化」開催記念講演会「日本人の起源」 講師/春成秀爾(国立歴史民俗博物館教授) 聴講無料 14時~15時30分 広島県立歴史博物館 TEL0849(31)2513

家族で遊ぼうホリデー おでかけガイド

略記号の見方
 ①=内容
 ②=参加対象者
 ③=時間
 ④=場所
 ⑤=申込先
 ⑥=問い合わせ

詳細については、①にご確認ください。②には、盲・ろう・養護学校の児童・生徒などを含みます。③の表記がないものはどなたでも参加できます。

ご意見などは、広島県政もみじファクスや郵送でも受け付けています。

【教育長ホームページ】<http://www.pref.hiroshima.jp/kyouiku/hotline/>

【県政もみじファクス】FAX082(224)1122 ボックス番号80034

【郵 送】〒730-8514 広島市中区基町9-42

広島県教育委員会管理部総務課企画広報室 宛
(「ホットライン」と明記してください。)